

まことに ゆ・た・かな心

横須賀市立ろう学校 中高等部通信 第14号

平成29年(2017年)11月9日

もしもセリフを忘れてしまったら

11日(土)のかしわ祭に向けて、劇の練習がおおづむか

3日(金)の練習では、出番待ちで練習を見ていた高3の笑いが、止まらなくなってしまいました。

セリフや動きが変わる都度、それらを覚え直しましたが、本番でセリフを忘れてしまったら、どうしましょう？

* * * * *

今を去ることウン十年前、24歳のK先生が文化祭の職員劇『泣いた赤鬼』の青鬼役を務めることになりました(同じく20代だったA先生も出演)。K先生は演劇の大家だったN先生の指導の下、夏休みから練習を行い、セリフを完璧に覚えました。そして迎えた本番――。

全校生徒1,000人以上が体育館フロアから見ている中、幕が開いた瞬間、K先生は頭の中が真っ白になり、小声でN先生に「すみません。セリフを忘れました」と言いました。N先生は黙ってK先生の顔を見つめたのですが、K先生の頭の中に夏休みからの練習がよみがえり、セリフが自然に出てきたのです。

それからはセリフを忘れることなく、拍手喝采の中、職員劇は幕を閉じました。

練習は裏切りません。



本に恋する季節です！

第71回読書週間標語

今年の読書週間は10月27日(金)～11月9日(木)です。

語彙を増やすことは、ろう学校の生徒の目標の一つですが、読書は新しい言葉に出会うチャンスです。

最近読んだ本の中で、「かてて加えて」という表現を初めて見ました。偶然、次に読んだ本の中にも「かてて加えて」がありました。読書は私たちが言葉の世界へ誘ってくれます。